

インクジェット用

印画紙ベース

半光沢

特厚:0.265mm

# 綺麗な写真印画紙・絹目

プロ仕上がり 落ち着いた質感の写真に

## 特長

- しっとりとした質感に仕上がる、控えめな光沢感の絹目調の写真印画紙。写真につやつや感を出したくない時におすすめです。
- しっかりとコシのある0.265mmの特厚タイプ。とっておきの写真にぴったり。
- 速乾性に大変優れ、印刷後の取扱いがとてもカンタンです。保存性もUP!

※顔料系インクを使用した場合、黒など濃度の高い色のベタ部分で油状の光沢感が出る場合があります。また、印刷直後に印刷した部分(特に黒など色の濃い部分)をさわると、印刷内容がこすれたりはがれたりする恐れがあります。十分に乾燥させてください。

機種によっては印字部分の光沢感が若干損なわれることがあります。

※フォトブラックインクとマットブラックインクの切替えができる機種は、フォトブラックインクを使用してください。マットブラックインクは使用できません。

※用紙の表面はすぐ乾きますが、用紙内部のインクの十分な乾燥には時間がかかります。乾燥が不十分な状態で保管すると、ニジミの生じる恐れがありますので、「保管上の注意」をよく読んで用紙を保管してください。

## 使用方法

- 1)この用紙には裏表があります。光沢のある面が表面で印刷面です。印刷面がプリンタのノズル側になるように用紙をセットしてください。(裏面に印刷することはできません。)
- 2)用紙をセットする前に、用紙をよくさばいてください。また、オートシートフィーダーでの静電気の発生を抑えるために、一番後ろに余分な普通紙を1枚セットしておくことをおすすめします。この時、用紙の光沢面にキズや汚れがつかないように、用紙の端を持つなどしていねいに取扱ってください。
- 3)オートシートフィーダーでの給紙中、万が一2~3枚一緒に給紙されてしまう場合は、各機種の取扱説明書に従い1枚ずつ給紙してください。
- 4)使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。
- 5)目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各機種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
- 6)この製品は速乾性に大変優れておりますが、十分に乾燥するまでは印刷面に製版したり、用紙を重ねたりしないでください。

(印刷)印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。  
用紙設定・モード設定(例)

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン	EPSON写真用紙	きれい
キヤノン	写真用紙 絹目調	きれい

※顔料系インクを使用した場合、黒など濃度の高い色のベタ部分で油状の光沢感が出る場合があります。また、印刷直後に印刷した部分(特に黒など色の濃い部分)をさわると、印刷内容がこすれたりはがれたりする恐れがあります。十分に乾燥させてください。

機種によっては印字部分の光沢感が若干損なわれることがあります。

※フォトブラックインクとマットブラックインクの切替えができる機種は、フォトブラックインクを使用してください。マットブラックインクは使用できません。

※前面給紙しかできないプリンタでは、厚みなどの用紙の構造上の問題で、使用できない場合があります。(給紙不良が起こる可能性があります)

●テスト印刷などの場合は普通紙で印刷し、仕上げ用の出力用紙としてご使用することをおすすめします。

## おすすめプリンタ

エプソン EP・PX・PM・CCシリーズ、MJシリーズ  
キヤノン PIXUS MG・MX・iPシリーズ

## 注意

- 一度に連続して大量に印刷を行う用途には向きません。大量に印刷を行う際は、以下の点にご注意ください。
- 用紙をセットする前に用紙をよくさばいてください。
- 一度に給紙トレイにセットする枚数は10枚程度にしてください。
- 用紙が正常に給紙できなくなった場合、クリーニングを用いてください。
- 印字品質が低下した場合、プリンタのクリーニング機能を使ってクリーニングしてください。

※前面給紙しかできないプリンタでは、厚みなどの用紙の構造上の問題で、使用できない場合があります。(給紙不良が起こる可能性があります)

## 使用上の注意

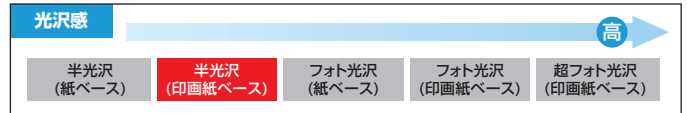
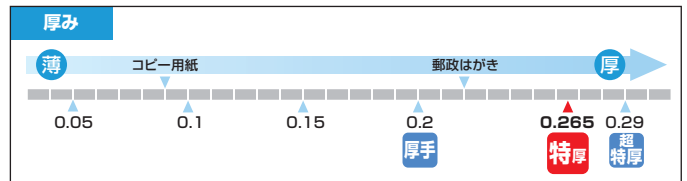
- 用紙をパッケージから取出すときは、ゆっくりとこすらないように取出してください。強く引き出すと、光沢面にキズがつくことがあります。
- 印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
- 万年筆や水性ペンで書くことにはおそれがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- 用紙が丸くカールしないよう取扱ってください。万が一カールしたら、必ずカールを直してから使用してください。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分に変色することがあります。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライパソフなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要なだけ取出して使用してください。また、その際は用紙で手を切らないようにご注意ください。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

## 保管上の注意

- 使用しない用紙は、必ずパッケージに入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
- 印刷の有無にかかわらず、直射日光、蛍光灯の光、送風口の風などが直接当たる場所での保管は避けてください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早めにお使いください。

## (印刷後の用紙について)

- この用紙の印刷後の保存性は、アップしておりますが、いつまでも印刷した画像のにじみや色あせを防ぎ、キレイを長持ちさせるために、以下の点に注意して保存してください。
- この用紙は速乾性に大変優れており、用紙の表面はすぐ乾きますが、用紙内部に吸着したインクを十分に乾燥させるため、15分ほど放置してください。また、その後、十分な乾燥のために更に普通紙など吸湿性のある用紙を重ね、本などで軽く重しをして24時間程度乾燥させてください。
- 上記の方法で十分に乾燥させた印刷後の用紙は、直射日光、高温・多湿の場所を避けてクリアファイルなどに入れて保管してください。その際、印刷面に普通紙を重ねるとさらに美しく保管できます。
- 日光・蛍光灯・空気の流れ(空調など)のある場所で保管する際、色あせの恐れがあります。印刷した用紙を室内に飾る際は、上記の方法で十分に乾燥させてから、ガラス、アクリルなどの額に入れてください。より長く、色あせやにじみがなく保管できます。



※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替えその他の補償はご容赦ください。

※製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

PAPER MUSEUM

無料テンプレート素材のダウンロードサイト  
<http://paperm.jp/>

※お持ちのパソコンにWordがインストールされていないと上記テンプレートはお使いいただけません。ご注意ください。バージョンについては、WEBサイトで確認ください。